2022年度 助成一覧 (2021年度採択)

1. 研究助成

1.	研究助成				
			(申請)	採択	助成金額
	新想	自然科学	(23件)	13件	1,830万円
		人文・社会科学	(14件)	9件	1,155万円
		小計	(37件)	22件	2,985万円
	継続	自然科学	(17件)	17件	1,825万円
		人文・社会科学	(6件)	6件	660万円
		小計	(23件)	23件	2,485万円
		採択合計	(60件)	45件	5,470万円
2.	研究者交流援	助			
			(申請)	採択	援助金額
	派遣	短期	(1件)	1件	160万円
		長期	(4件)	3件	860万円
	招へい	短期	(0件)	0件	0万円
	受入れ	長期	(2件)	0件	0万円
		採択合計	(7件)	4件	1,020万円
3.	国際共同研究	援助			
			(申請)	採択	援助金額
	新	<u>I</u>	(16件)	6件	3,150万円
	継続	Ē	(2件)	2件	735万円
		採択合計	(18件)	8件	3,885万円
4.	国際研究集会	援助			
			(申請)	採択	援助金額
		採択合計	(25件)	20件	1,000万円
	2022	年度助成総計(1+2+	3 + 4)	77件	1億1,375万円
	2022		U 1 /	(1 応1, 515/7]

1. 2022年度 研究助成 採択者及び助成金額一覧

(1)新規

No.	推薦組織 ・機 関	氏 名	所属機関・職名	研 究 課 題	助成金額 (万円)
1	日本建築学会	如ミサワキヨフミ 胡桃澤清文	北海道大学大学院 工 学 研 究 院 准 教 授 (建築材料)	水分状態に基づく混合セメントコンク リートの凍害劣化予測モデルの構築	165
2	日本建築学会	サトウ ジュン 佐藤 淳	東京大学大学院 新領域創成科学研究科 准 教 授 (建築構造)	グリーンハウス等に適用できるひし形 モジュールを交互配置した張弦構造の 開発	165
3	日本建築学会	イマモトケイイチ 今本啓一	東京理科大学 工 学 部 教 授 (建築材料)	今帰仁公民館での実証実験を通した塩 害RC造建築物の延命化技術の社会実装 に向けた研究	170
4	日本建築学会	ソエダカズヤ副田和哉	第一工科大学 工 学 部 助 教 (建築デザイン)	全周パノラマ画像を用いた視覚情報の変化のAI活用型定量分析手法の提案と その検証	145
5	日本建築学会	フクヤマトモコ 福山智子	立 命 館 大 学 理 工 学 部 准 教 授 (建築材料)	建設用3Dプリンタ施工における積層間付着の改善に向けた材料・工法・システムの開発	140
6	空気調和・ 衛生工学会	対ウチジンヤ 竹内仁哉	秋田県立大学 システム科学技術学部 助 教 (建築環境工学)	動的定常濃度に基づくトレーサガス実 験法を用いた現場測定法の提案	120
7	地盤工学会	原弘行	山口大学大学院 創成科学研究科 准 教 授 (地盤工学)	耐海水性を付与する地盤改良用固化材 の試作開発	145
8	地盤工学会	<u> </u>	東京海洋大学 学 術 研 究 院 准 教 授 (地盤工学)	革新的地盤透明化技術に基づく海洋基 礎杭施工最適化への挑戦	130
9	日本火災 学会	かれるたまでは、一般では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	早稲田大学 創造理工学部 専任講師 (建築防災)	木質耐火構造部材の高度化と断面制御 の両立性の研究	125
10	日本火災学会	サイトウヒロヤス 斎藤寛泰	芝浦工業大学 工 学 部 教 授 (燃焼工学)	爆発現象により生成した高粘度流体粒 子群による火災消火法の検討	180

No.	推薦組織 ・機 関	氏 名	所属機関・職名	研究課題	助成金額 (万円)
11	日本機械学会	ウェミチ アカネ 上道 茜	早稲田大学 理工学術院 准 教 授	デジタルツインを活用した非常時の病 院がエネルギー確保する実用的な方法 の提案	110
12	日本機械学会	y グンホ 李 根浩	宮 崎 大 学 工 学 部 准 教 授 (ロボティクス)	社会インフラの自動検査を目標とした、打撃装置による規則的な打音信号の位相差に基づく「幾何学的な欠陥方向推定モデル」の創出	120
13	日本水環境 学会	みだきない。 鈴木元治	兵庫県環境研究 セ ン タ ー 水 環 境 科 主 任 研 究 員 (水環境工学)	水環境中の有機物の分解特性評価のた めの新たな手法の開発とその検証	115
14	北海道大学	ラム・ アバタル	北海道大学大学院 地球環境科学研究院 准 教 授 (環境科学)	日本におけるレーダーリモートセンシングを活用した台風による半自動森林 被害検出	135
15	東北大学	タケダ コウタロウ 武田浩太郎	東北大学大学院 工 学 研 究 科 講 師 / U R A (研究企画)	計量書誌学と自然言語処理に基づくレジリエンスのコンテクストの国際比較研究―日本発レジリエンス×アントレプレナーシップ教育の海外展開に向けて一	55
16	筑波大学	4ラタ コウシ 村田光司	筑波大学図書館情報メディア系助教(歴史学)	三次元アーカイブズの構築によるギリシャ・ラコニア地域聖堂群の研究資源 化と社会的機能の解明に向けた多分野 協働型研究	165
17	東京大学	がきねる	東京大学 史料編纂所 准 教 授 (歴史学)	「南蛮貿易」で結ぶモノのデジタル・マップ構築と地域史研究支援 一社会への還元の取り組みとして一	155
18	東京大学	キクチ 5ロキ 菊地大樹	東京大学 史料編纂所 教 授 (日本中世史)	山川草木思想の展開に関する歴史資料 学的研究	125
19	京都大学	トウナガ ヤスシ 東長 靖	京都大学大学院 アジア・アフリ カ地域研究科 教 授 (イスラーム研究)	イスラームの宗教施設と都市空間との融合:モスクに集うムスリムたちの日本社会との共生	170
20	大阪大学	マツサキマサヨ 松﨑政代	大阪大学大学院 医学系研究科 教 授 (助産学)	父親の母乳育児自己効力感の関連要因 の検討	80

No.	推薦組織 ・機 関	氏 名	所属機関・職名	研究課題	助成金額 (万円)
21	九州大学	タナカ トシイリ 田中俊徳	九 州 大 学アジア・オセアニア 研究教育機構准 教 授(環境政策)	生物多様性の保全に貢献するOECMのガ バナンス構造に関する研究	115
22	早稲田大学	タバタ ユキツグ 田畑幸嗣	早稲田大学 文学学術院 教 授 (東南アジア考古学)	古代カンボジアにおける建築生産体制 の基礎研究: 瓦生産を中心に	155

研究助成(新規) 計22件 **2,985**

(2)継続

No.	推薦組織 ・機 関	氏 名	所属機関・職名	研究課題	助成金額 (万円)
1	日本建築学会	シライが効白井和貴	北海道大学大学院 工 学 研 究 院 准 教 授 (建築構造学)	PNSDコネクテッド連棟構造の制震効果 に関する研究	125
2	日本建築学会	タカダ サトル 高田 暁	神戸大学大学院 工 学 研 究 科 准 教 授 (建築学)	非定常温冷感予測式の個人差対応アル ゴリズムの開発による居住環境の快適 性向上に関する研究	140
3	日本建築学会	シナかモが 吉岡智和	九州大学大学院 芸術工学研究院 准 教 授 (建築構造学)	深層学習を用いたRC壁の被害写真に基づく地震時応答予測法に関する研究	150
4	日本建築学会	ツガモトヨシハル 塚本由晴	東京工業大学 環境・社会理工学院 教 授 (建築)	資源的人を想定した建築・都市・農村 の新たな関係	125
5	日本建築学会	リ た ウェク 李 柱国	山口大学大学院 創成科学研究科 教 授 (建築材料学)	耐酸腐食性に優れるコンクリートの開 発	95
6	土木学会	化文 ダイチ 伊藤大知	早稲田大学 創造理工学部 助 手 (地盤工学)	高レベル放射性廃棄物地層処分におけるベントナイト系緩衝材の乾燥密度・ 含水比分布の経時変化に関する研究	115
7	土木学会	マエカワコウィチ前川宏一	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院教授 (コンクリート工学)	コンクリート製浮体による洋上風力発 電施設の開発	125
8	土木学会	イケハタヨシト 池畑義人	日本文理大学 工 学 部 教 授 (環境流体力学)	生物生息場としての潮間帯干潟の新し い評価手法の開発と将来変化予測	100
9	土木学会	- XXキ ケイゴ 鈴木啓悟	福 井 大 学 学 術 研 究 院 准 教 授 (構造力学)	PC橋梁のテンドン破断検知を目的としたリアルタイムモニタリング手法の開発	15
10	地盤工学会	アジズル・ モクスド	山口大学大学院 創成科学研究科 准 教 授 (地盤工学)	埋立廃棄物中の塩濃度を低減するため のバイオレメディエーション技術の開 発	130

No.	推薦組織 ・機 関	氏 名	所属機関・職名	研究課題	助成金額 (万円)
11	地盤工学会	9二 がオ 谷 和夫	東京海洋大学 学 術 研 究 院 教 授 (地盤工学)	海底地盤を迅速・安価に調べるサンプ リング兼サウンディング試験の開発	80
12	日本海洋学会	ハヤシ ミッル 林 美鶴	神 戸 大 学 内海域環境教育 研究センター 准 教 授 (海洋学)	津波により閉鎖性海域の低次生産過程 で起こり得るレジーム変化の予測研究	125
13	日本機械学会	コモトリ ジュン 小茂鳥 潤	慶応義塾大学理 工 学 部教 授(材料工学)	メカノケミカル反応を応用した金属材 料の高度化プロセス	80
14	日本都市計画学会	本書がずれる事務大	東京大学 生産技術研究所 准 教 授 (社会システム工学)	複数供給形態のベストミックスによる 低炭素モビリティの中長期的インフラ 配置計画	125
15	農業農村 工学会	ノダ ケイゴ 乃田啓吾	岐 阜 大 学 応用生物科学部 教 助 教 (水利環境学)	ため池群の提供する生態系サービス評 価手法の提案	110
16	農業農村 工学会	ヤマモトバルにコ 山本晴彦	山口大学大学院 創成科学研究科 教 授 (環境防災学)	令和期に洪水災害に見舞われた牛津 川・球磨川における水害リスク評価と 遊水地導入に関する住民意識調査	110
17	農業農村 工学会	^{‡ムラ} /ブアキ 木村延明	農業・食品産業 技術総合研究機構 上級研究員 (農業水利工学)	転移学習の導入によって、深層学習の データ量・質に関する弱点を克服する ための水位予測手法の開発	75
18	東北大学	マスダーサトル増田・聡	東北大学大学院 経済学研究科 教 授 (地域計画)	人口減少・高齢化時代における農山村の自立した地域社会システム形成に向けた日仏比較研究-フランスの農村回帰にみる積極的移住者「ネオルーラル」に注目して-	60
19	東京大学	松城広至	東京大学 社会科学研究所 教 授 (国際関係論)	国益と政府開発援助:「質の高いイン フラストラクチャー」をめぐって	80
20	名古屋大学	ナカムラシンイチロウ 中村晋一郎	名古屋大学大学院 工 学 研 究 科 准 教 授 (国土デザイン学)	越境導水によって生じる「供給-需要サイクル」の発現過程とメカニズムの解明	180

No.	推薦組織 ・機 関	氏 名	所属機関・職名	研究課題	助成金額 (万円)
21	京都大学	部に はル	京都大学大学院 経済学研究科 教 授 (財政学)	人口減少下の都市における社会資本の 持続的経営基盤としての「日本版シュ タットベルケ」の最適な制度設計に関 する研究	150
22	早稲田大学	ノヅ タカシ 野津 喬	早稲田大学大学院 環境・エネルギー研究科 准 教 授 (公共政策分析)	都市と農村の共生・対流を通じた再生 可能エネルギー事業の主体と場の形成 に関する研究	90
23	早稲田大学	プジァュ 鷲津明由	早 稲 田 大 学 社会科学総合学術院 教 授 (環境経済学)	食生活から見たスマートシティの在り 方に関する考察:産業連関的環境家計 簿分析を用いて	100
				研究助成(継続) 計23件	2, 485

研究助成 合計 45件

5, 470

2. 2022年度 研究者交流援助 採択者及び援助金額一覧

(1) 研究者海外派遣援助

No.	推 推 携 組織・機関	氏 名 所属機関・職名	研究課題	派遣先	派遣期間	援助金額 (万円)
1	京都大学	企業 伊藤恵理 京都大学 防災研究所 特定研究員	単点微動を用いたEMR法の イタリアにおける展開と面 的地盤構造推定	イタリア (イタリア国立 地球物理学火山 学研究所)	2022.06.01 ~ 2022.11.30 (183日) (長期)	220
2	京都大学	だ本章宏 京都大学大学院 工学研究科 助教	資源循環に向けた塩基性水 溶液を用いた製鋼ダストからの亜鉛の高効率浸出法の 開発	ノルウェー (ノルウェー科 学技術大学)	2022. 10. 01 ~ 2023. 09. 15 (350日) (長期)	375
3	筑波大学	かジマンイチロウ 奥島真一郎 筑波大学 システム情報系 准教授	包摂的な低炭素化・エネル ギー転換に関する研究	イギリス・ フランス (リーズ大学・ 西ブルターニュ 大学)	2023. 03. 01 ~ 2023. 09. 30 (214日) (長期)	265
4	一橋大学	帮外約司 青野利彦 一橋大学大学院 法学研究科 教授	秩序変動と同盟の危機対応 -NATOと日米同盟の比較研究	イギリス (ケンブリッジ 大学アジア・中 東研究学部)	2022. 09. 01 ~ 2022. 11. 30 (91日) (短期)	160
				派遣	計 4件	1,020

(2) 外国人研究者招へい援助 該当なし

研究者交流援助 合 計 4件 1,020

3. 2022年度 国際共同研究援助 採択者及び援助金額一覧

(1)新規

No.	氏 名	所属機関・職名	研究課題	海外研究者グループ 代表者	援助金額 (万円)
1	か <u>2</u> マコト 伊藤 誠	筑 波 大 学システム情報系教 授(リスク工学)	時間的制約下のトリアージ に関する判断主体の在り方 に関する研究: 自動車の 自動運転を例に	オールドドミニオン 大学 准教授 山仁雄介(ヤマニ ユウスケ) (アメリカ)	450
2	ヤマナヨシュキ 山名善之	東京理科大学 理 工 学 部 教 授 (建築史)	旧仏領インドシナにおける 施設建築の標準化に関する 研究	フランス国立科学研究センター パリ建築・都市・社会研究所研究員 エマニュエル・スリーズ (フランス)	495
3	シザフ グム 吉澤 望	東京理科大学 理 工 学 部 教 授 (建築光環境)	都市建造環境における建物 外皮からの反射と潜在的グ レアに関する研究	ルツェルン大学 上級研究教授 ローランド・シュリーグ ル (スイス)	675
4	アサヌマハルヒコ 浅沼春彦	金 沢 大 学 理 工 研 究 域 助 教 (振動工学)	振動抑制と構造診断を可能 にする新規機能構造の設計 技術の開発	ジョージア工科大学 教授 アルパー・エルターク (アメリカ)	540
5	架心 黒石いずみ	青山学院大学 総合文化政策学部 教 授 (都市建築理論)	戦後の公共住宅計画における生活権思想の国際比較と その現代的意義についての 研究	デルフト工科大学 教授 カローラ・ハイン (オランダ)	540
6	効4ラマサヒコ 高村雅彦	法 政 大 学 江戸東京研究センター セ ン タ ー 長 (都市史)	Edo Castle Mission-日伊 国際共同研究による江戸城 CG復元プロジェクト	考古民族国際 研究センター センター長 ダニエレ・ペトレラ (イタリア)	450
			国際共同研究援助	助(新規) 計6件	3, 150

(2)継続

No.	氏 名	所属機関・職名	研究課題	海外研究者グループ 代表者	援助金額 (万円)
1	クシダテッンヤ 石田哲也	東京大学大学院 工学系研究科 教 授 (コンクリート工学)	石炭灰・焼却灰を用いたジ オポリマー骨材の開発およ び鉄筋コンクリート構造物 への適用性に関する研究	教授	415
2	タナベシンイチ 田邉新一	早稲田大学 理工学術院 教 授 (建築環境学)	室内環境が良質な睡眠に与 える影響に関する研究	デンマーク工科大学 准教授 パウェル・ワルゴッキ (デンマーク)	320
			国際共同研究援助	助(継続) 計2件	735

8件

国際共同研究援助 合 計

3, 885

4. 2022年度 国際研究集会援助採択者及び援助金額一覧

No.	会議名	期間	開催地	申請者	援助 金額 (万円)
1	第14回国際タイ研究会議	22. 04. 29 ~ 22. 05. 01	京都府	京都大学東南アジア地域 研究研究所 所長・教授 速水洋子	50
2	力学操作から理解する細胞と組織の形 態形成	22. 06. 04 ~ 22. 06. 04	石川県	北海道大学 遺伝子病制御研究所 教授 茂木文夫	50
3	第10回太平洋ラジカル化学シンポジウム	22. 06. 05 ~ 22. 06. 10	京都府	京都大学 化学研究所 教授 山子 茂	50
4	第27回光エレクトロニクス・光通信国際会議/国際会議フォトニックをベースとするスイッチングと コンピューティング2022	22. 07. 03 ~ 22. 07. 07	富山県 (オンライン 併用)	大阪大学大学院 工学研究科 准教授 小西 毅	50
5	2022年 IEEE/ASME アドバンストイン テリジェントメカトロニクスに関する 国際会議	22. 07. 11 ~ 22. 07. 15	北海道	中央大学 理工学部 教授 新妻実保子	50
6	F. L. ライト設計旧山邑邸の世界遺産的 価値を考える国際シンポジウム	22. 07. 30 ~ 22. 07. 31	東京都• 兵庫県	兵庫県立大学 環境人間学部 教授 水上 優	50
7	第15回触媒膜反応器国際会議	22. 07. 31 ~ 22. 08. 04	東京都	早稲田大学 理工学術院 教授 松方正彦	50
8	ヘテロ構造マイクロエレクトロニクス ワークショップ	22. 08. 29 ~ 22. 09. 01	広島県	名古屋大学 未来材料・システム研究所 特任教授 新井 学	50
9	第18回液体及びアモルファス金属国際 会議	22. 09. 04 ~ 22. 09. 09	広島県	広島大学大学院 先進理工系科学研究科 教授 乾 雅祝	50
10	2022年機械学習とサイバネティクスに 関する国際会議およびウェーブレット 解析とパターン認識に関する国際会議	22. 09. 09 ~ 22. 09. 11	富山県	富山県立大学 工学部 教授 高木 昇	50
11	文化遺産防災シンポジウム(仮)	22. 09. 20 ~ 22. 09. 20	京都府	立命館大学 歴史都市防災研究所 教授 大窪健之	50
12	シージー京都2022(パシフィックグラフィックス2022, ビジュアルコン ピューティング2022)	22. 10. 05 ~ 22. 10. 08	京都府	早稲田大学大学院 先進理工学研究科 教授 森島繁生	50
13	光イオン化・共鳴非弾性 X 線散乱に 関する国際会議2022	22. 11. 14 ~ 22. 11. 18	宮城県	東京大学 物性研究所 教授 原田慈久	50
14	第15回 国際考古動物学会・西アジア 分科会 (ICAZ-ASWA) 東京大会	22. 11. 14 ~ 22. 11. 18	東京都	総合研究大学院大学 先導科学研究科 准教授 本郷一美	50
15	国際水田・水環境学会 (PAWEES) 2022国 際集会福岡大会	22. 11. 17 ~ 22. 11. 18	福岡県	農業農村工学会 事務局長 中 達雄	50

No.	会議名	期間	開催地	申請者	援助 金額 (万円)	
16	第5回日本におけるフィリピン研究国 際集会 2022	22. 12. 03 ~ 22. 12. 04	東京都	東京大学大学院 総合文化研究科 教授 岡田泰平	50	
17	マルチメディアに関するアジア地域国 際会議	22. 12. 13 ~ 22. 12. 16	東京都	電気通信大学大学院 情報理工学研究科 教授 柳井啓司	50	
18	第7回国際北極研究シンポジウム (ISAR-7)	23. 03. 06 ~ 23. 03. 10	東京都	国立極地研究所 国際北極環境研究センター 特任教授 山口 一	50	
19	宇宙メーザー研究会:次世代大型研究事業に向けた「固有運動」	23. 03. 20 ~ 23. 03. 24	鹿児島県	鹿児島大学大学院 理工学研究科 准教授 今井 裕	50	
20	第7回日本・中国・韓国における国史 たちの対話の可能性	22. 08. 06 ~ 22. 08. 06	オンライン	桜美林大学 グローバル・コミュニケー ション学群 教授 李 恩民	50	
	国際研究集会 合計20件					